

平成 2 4 年行政事業レビューシート（環境省）										
事業名		使用済電子機器等に係る輸出入の適正化事業費			担当部局庁		大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成25年度～			担当課室		適正処理・不法投棄対策室		適正処理・不法投棄対策室長 吉田 一博	
会計区分		一般会計			施策名		4－5 廃棄物の不法投棄の防止等			
根拠法令 （具体的な 条項も記載）		◎特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律第 二条第一項第一号二に規定する物を定める省令(案) ◎廃棄物の処理及び清掃に関する法律(第10条第1項、 第15条の4の7、第15条の4の5)			関係する計画、 通知等		－			
事業の目的 （目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内）		平成24年度に「特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律」に基づく法令の改正や運用の見直し等が行われたことを受け、実際に不正な輸出入を未然に防止するために、現場で運用徹底するための体制整備等を行うこと。								
事業概要 （5行程度以 内。別添可）		平成24年度に新たに中古品判断基準や有害物質の分析手法が策定されること、廃棄物該当性が整理されること等を受け、今後、輸出手続きに係る事前相談の件数の増加(1000件/年程度の増加)が見込まれることから、規制の運用を徹底するための体制を整備する。 ・事前相談対応、疑義案件の現地調査対応について、効率的な実施体制・方法を模索するためのモデル事業を行い、マニュアル化 ・輸出入管理システムを、より効率的なものに改修することを検討 ・法令改正等に基づく新制度や事前相談に係る新体制について情報発信								
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	－	－	－	－	10		
			補正予算	－	－	－	－			
			繰越し等	－	－	－	－			
			計	－	－	－	－	10		
		執行額		－	－	－	－			
		執行率（％）		－	－	－	－			
成果目標及び 成果実績 （アウトカム） ※実績は暦年で 集計		成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 （ 年度）
		特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する 法律に基づく行政指導等を行った業者数			成果実績	者	－	－	－	－
					達成度	％	－	－	－	
		成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 （ 年度）
		廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく 行政指導等を行った業者数			成果実績	者	－	－	－	－
					達成度	％	－	－	－	
活動指標及び 活動実績 （アウトプット）		活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		行政指導マニュアルのページ数			活動実績 (当初見込 み)	頁	－	－	－	－
		活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		法令解説のチラシ作製・配布枚数			活動実績 (当初見込 み)	枚	－	－	－	－
単位当たり コスト		(約 円／チラシ1枚あたり)			算出根拠	単位当たりコスト＝チラシ印刷・配布に係る費用/チラシ枚数				
平成 2 4 ・ 2 5 年 度 予 算 内 訳	費 目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	環境保全調査費			10	新規要求					
	計			10						

事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		不正輸出を防ぎ地球環境の保全を行うことは広く国民の望むところであり、また、廃棄物等の輸出入規制の執行権限・責任は国にあるので、国が実施しなくてはならない事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、使途・費目・	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名		
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果				
予算監視・効率化チームの所見				
	—	不正な輸出入を未然に防止するための体制整備等を効率的かつ効果的に行うこと。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）				
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー			平成23年行政事業レビュー	